



# あくしゅ

## 第 53 便

### ～7連続号 第7弾～



医療法人社団 水生会

柴田病院

地域連携室

## 地域包括ケア病棟協会で推奨されているPOC(ポイント・オブ・ケア)リハビリを開始しました

POCリハは病棟に作業療法士が1名常駐し、患者様が必要な時に、個別で短時間でも排泄、食事、整容、入浴等のADLに直接介入します。

POCリハの名前の由来は、POCT(Point of Care Testing 臨床現場即時検査)という言葉がありますが、患者のすぐそばの検査によりすぐに結果が出て治療ができるという概念で、その概念が患者中心の柔軟な生活回復リハと通じることから、新たなリハビリ提供のスタイルとしてPOCリハと呼んでいます。

患者の病棟生活の中に短時間でも直接介入することで、高いレベルの活動がたくさんでき、ADLの習慣化、動作の習得にもつながります。また、介護職員への指導をすることで、病棟全体のケアの質の向上も期待できます。POCリハ担当者が病棟にいて、患者様やご家族と会う機会も増加し、直接介護指導する機会が増え、ご家族の不安を安心に変えていきたい取り組みです。

地域包括ケア病床のリハビリのさらなる充実化も目的としています。

## 地域包括ケア病床とは

急性期の治療が終了した患者様が対象となり、在宅復帰等に向けて継続治療やリハビリ・在宅復帰支援等が必要な方が対象となります。具体的には

- ① 当院にてもう少し入院治療継続が必要な方
- ② 在宅復帰へ向けて積極的なリハビリが必要な方
- ③ 在宅での療養準備が必要な方

※ただし、入室後最長60日以内での退院が原則となります。

《地域包括ケア病床に入院すると》

在宅復帰をスムーズに行うために「在宅復帰支援計画」に基づいて主治医、看護師、リハビリスタッフ、薬剤師、管理栄養士、在宅復帰支援担当者(地域連携)等が協力し、効率的かつ積極的に患者様のリハビリや在宅支援(相談・準備等)を行ってまいります。リハビリ充実に伴い、在宅復帰可能となられた患者様も多数いらっしゃいます。当院 地域包括ケア病床のご活用をよろしくお願い申し上げます。



病棟でのレクリエーションも活発化しています



## <基本理念>

私たちは利用者の人間性を尊重し、  
保健と医療と福祉の研鑽につとめ、  
地域社会に貢献します。

## <モットー3S>

**S**peedy **S**teady & **S**miley medical service  
迅速に 確実に ほほえみの医療サービス

## <アクセスMAP>



## <連絡先>

柴田病院 〒753-0221 山口大内矢田北五丁目11番21号

☎	代表番号	083-927-2800
☎	地域連携室	083-927-1847

介護老人保健施設アークス 〒753-0221 山口市大内矢田北五丁目10番1号

☎	代表番号	083-927-8363
☎	居宅介護支援事業所 アークス	083-941-2001
☎	ヘルパーステーション アークス	083-927-8325

訪問看護 〒753-0221 山口市大内矢田北五丁目12番7号

☎	訪問看護ステーション アクティブ大内	083-927-8358
---	--------------------	--------------